



新2年生ガイダンス(2021年度)

2021年3月

政治経済学部**国際政治経済学科**

Contents

- 充実した学生生活を送るために
 - 試験・レポートにおける不正行為
 - ライティングセンターの活用
 - 政治経済学部のカリキュラムについて
 - 政治学科のカリキュラム
 - 3・4年のゼミ(政治学演習など)
 - アカデミックリテラシー演習
 - 春学期科目登録日程
 - その他の諸制度の紹介
-

充実した学生生活を送るために

▶ 専門科目の履修が本格化！

⇒将来をよく考えて履修計画を立てましょう

▶ 卒業に必要な単位数: **124**単位

▶ 祝日にも講義がある場合があるので

大学暦に注意

リンク: 大学暦/政経学部学事日程

▶ 講義期間中(最終週)に試験が行われる科目が多い。

オンライン授業であっても教場試験を行う科目があるので要注意。

参照: 【重要】オンライン授業科目のうち期末試験のみ教場で実施する科目について

<https://www.waseda.jp/fpsc/pse/students/enrollment/>

充実した学生生活を送るために

□ 社会的ルールの遵守

- 学内・学外における喫煙場所
- 飲酒に関する規則(年齢制限、飲酒運転)
- 薬物乱用の防止
- 学生ラウンジ・往來など公共の場所でのマナー

□ ネット利用上の注意

- SNSへの書き込み
- ID・パスワードの貸与禁止

□ 学生であっても、良識ある大人としての責任が求められる。

充実した学生生活を送るために

□ 新型コロナウイルス感染予防について

一人ひとりが感染防止の基本を心がけましょう。

- ・身体的距離の確保
- ・マスクの着用
- ・手洗い
- ・3密(密集、密接、密閉)の回避

□ 早稲田大学の感染対策

教室定員の削減(教室定員を通常の1/2以下とする)

換気設備の拡充(1時間1人あたり30m³の換気)、など

□ もし自身が罹患または濃厚接触者となった場合は速やかに学部に報告してください。罹患者、濃厚接触者となった場合は授業欠席の配慮を願い出ることができる。手続の詳細は後日学部HPで周知。

充実した学生生活を送るために

- 麻疹(はしか)や風疹などの予防接種
 - インフルエンザなど感染症の予防
 - 手洗い・うがいなど予防に心掛け、(季節性インフルエンザの場合は)予防接種をうけるなど、各自対策を講じてください。
 - 発熱し罹患が疑われる場合は、自宅に留まり、直ちに医療機関に相談してください。
-

試験・レポートにおける不正行為

- 大学におけるレポート・論文の意味
 - 大学における研究：先行研究に基づき、新しいアイデアを自分で考えていく。
- 「大学で研究する」ためには
 - 新しいアイディアを創出して他者に伝える概念を構成して正確に伝える ← 論文・レポートで評価
- **剽窃**（文献の無断借用）、**自己剽窃**（自分の既出の研究の無断借用）は厳重な処罰の対象になります。←Waseda Moodle上で点検されます

ライティングセンターの活用

- レポートの書き方が分からぬ場合はライティングセンターを積極的に活用しましょう！
- 場所：3号館2階
- 開室時間：学期中の火曜日～金曜
- オンライン（MyWasedaまたは受付フォーム）で事前予約が必要
- 詳細はセンターHPを確認すること。

<https://www.waseda.jp/inst/aw/>

政治経済学部のカリキュラムについて

2021年度の科目登録前に、以下を必ず確認すること！

- 1.『学部要項』 入学時に配布。卒業要件等を確認。
 - 2.『2021年度科目登録の手引き』 3月上旬学部HPで公開
 - 3.『2019年度以降入学者用 2021年度学科目
配当表』 3月上旬学部HPで公開
 - 4.『2021年度 科目の変更点について』
3月上旬学部HPで公開
-

政治経済学部のカリキュラムについて

□ 配当年次にとらわれない履修が可能に
体系的な履修のための前提科目という
考え方へ

入門科目：1年生で履修

中級・基礎科目：2年生で履修

上級・専門科目：3年生以上で履修

履修計画作成における自由度が大きくなる

国際政治経済学科の必要専門科目構成

部門名	科目区分	必要単位数
政治学科目 (それぞれ入門科目、中級・基礎科目、上級専門科目の3段階で構成)	現代政治	22単位以上
	比較政治	
	国際関係	
	公共政策	
	政治思想・政治史	
経済学科目 (それぞれ入門科目、中級・基礎科目、上級専門科目の3段階で構成)	経済理論	22単位以上
	経済思想・経済史	
	経済政策	
	国際経済	
分析手法・方法論 (それぞれ入門科目、中級・基礎科目、上級専門科目の3段階で構成)	実証分析	10単位以上
	ゲーム理論	
	数学	
自由選択科目		0単位以上
卒業必要単位数 計		124単位以上

国際政治経済学科の必修科目

- 政治学入門科目：公共哲学（政治）（2単位）、「政治分析入門」（4単位）、国際関係論入門（2単位）
 - 公共哲学（政治）と政治分析入門はすべての政治学科目の入り口。
 - 政治学の発想方法および基礎概念（理念・方法・制度・行動）を習得。
- 経済学入門科目：「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」（各2単位）
 - 経済学科目すべての科目の根幹。
- 経済学中級・基礎科目：「経済政策」、「日本経済論」、「公共哲学（経済）」（各2単位）
- 分析手法・方法論入門科目：「統計学Ⅰ」、「統計学Ⅱ」、「ゲーム理論入門」、「経済数学入門」（各2単位）
 - 政治学・経済学の習得に必要な方法を身につける。特に近年重要な政治の科学的分析のための基礎的手法の習得。
 - 基本としての「統計学」
 - 「統計学Ⅰ・Ⅱ」はオンデマンド型講義。初等統計学の解説+PC実習

国際政治経済学科の選択必修科目

- 政治学中級・基礎科目：以下5科目のうち1科目を選択履修
 - 現代政治分析(4単位)
 - 比較政治学(4単位)
 - 国際政治学(4単位)
 - 公共政策(4単位)
 - 政治理論史(4単位)

国際政治経済学科のカリキュラムの 仕組み(骨格)

- 在学中の履修プラン構成上、2年生の科目登録が重要！
 - 必修科目、選択必修科目を修得すること
 - 3年生・4年生でどのような専門領域の勉強(研究)をするかを念頭に。
 - 自分の問題意識・将来のキャリアにつながるように。
- 独自の前提科目をもつゼミもあります！
 - 独自の前提科目については担当教員に要確認。

専門演習(ゼミ :

国際政治経済学演習など)

□ 標準的な履修の仕方



3・4年の専門演習(ゼミ)について

□ 応募方法

- プレ演習への応募

■ 時期: 2年次の9月初旬から10月

- 3次募集まであり。

□ 補足:

- 2つめのプレ演習に応募することもできる。
 - 3次募集で余裕定員のある場合。
 - 2つ目のプレ演習(とそれに継続する演習)は卒業非算入科目として登録することになる。

* 最新情報は学部HPで確認すること。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/seminar/>

3・4年の専門演習(ゼミ)

- 「専門演習(国際政治経済学演習など)」の前提科目に注意
 - 2年終了時までに単位取得が必要な科目は、「基礎演習」、「学術的文章の作成」、「政治分析入門」、「公共哲学(政治)」、「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」の6科目。
 - 国際政治経済学科生が国際政治経済学演習以外の専門演習に応募することも可能。この場合も、前提科目は上記6科目となる。
 - 「基礎演習」、「学術的文章の作成」を除く4科目は専門演習I/IIの履修年度まで修得期限が延長される…が、2年次で修得しよう。
- 担当教員が独自に設ける前提条件もあり
- 「どのような専門領域を勉強してきたか」がポイントになるので、**2年生の時の科目登録**が重要。

アカデミックリテラシー演習

- 多彩な内容の分野を勉強することが可能
- 外国語を使って専門を学ぶことも可能
- トピック名・シラバス・担当者を参考に選択

英語学位プログラム(EDP)科目の履修

■ 登録の前提条件: TOEFL 570点以上

□ 同内容の日本語科目(カリキュラム表上対応する科目)と重複しての履修はできない。

ただし、卒業非算入科目としては
履修可能。

2021年度春学期科目登録日程

『2021年度 科目登録の手引き』を参照

□ 新2年生以上 春学期先行登録

3月11日(木)10:00～12日(金)17:00

登録結果：3月17日(水)9:00までに発表

登録対象科目：

英語Theme-Based Studies、アカデミックリテラシー演習(オープン科目除く)

□ 新2年生以上 春学期1次登録

3月18日(木)10:00～20日(土)17:00

登録結果：4月3日(土)9:00までに発表

登録対象科目：

政治経済学部設置科目、学部提供オープン科目、GEC設置科目、日本語教育センター設置科目、留学センター設置科目、教職等資格関連科目

その他の諸制度

□ 副専攻

□ 留学制度

□ その他

■ 支援センター

■ 3月卒業制度

■ 大学院への進学

■ 政経オナーズプログラム

□ 奨学金

副専攻

- 趣旨
 - 専門の研究の他に、集中的に学習した分野を「副専攻」として認定する
- 種類
 - 「政治学」、「経済学」、「法律学」、「報道・ジャーナリズム」、「会計学」
- 履修方法
 - 副専攻ごとに提示された必要科目を履修する。

詳しくは政治経済学部Webサイトで確認

https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/#anc_9

留学制度

- 留学形態によっては4年間で卒業可
- 交換留学(EX)、CS/ダブルディグリー・プログラム留学センター <https://www.waseda.jp/inst/cie/>
- 学部独自の制度
<https://www.waseda.jp/fpse/pse/abroad/program/>
ダブル・ディグリー・プログラム、Tilburg大学(オランダ)、アムステルダム自由大学(オランダ)、香港城市大学、Victoria University of Wellington(ニュージーランド)、国立台湾大学、ミラノ大学、IESEG(フランス)、トロムソ大学(ノルウェー)など。

その他

□ 支援センター

■ 早稲田大学ライティングセンター (3号館2F)

- レポート, プрезентーション原稿, 留学志望書, ゼミ論文など学術論文作成の支援

■ 早稲田大学異文化交流センター (ICC, 3号館1F)

- 学生を主軸とした相互交流機会の提供
- 学生の異文化理解の手助けとなる情報の提供

その他

□ 3年卒業制度

- 大学院、ロースクールなどの専門職大学院進学、あるいは早期の就職決定者に対し、早期卒業を可能とする制度
- 申請時期は2年終了時

□ 大学院への進学

- 先取り科目(4年生以上)
 - 大学院の科目の一部が学部在学中に履修できる。
- 推薦入試制度

□ 政経オナーズプログラム(1年終了時申請)

- 修士や博士の資格を短い年限で取得可能

奨学金

□ 多様な奨学金制度

- 早稲田大学奨学課 ホームページを参照のこと
<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

□ 政治経済学術院奨学金

- 趣旨: 学業奨励が目的。2009年度から開始。
- 対象: 政経学会論文コンクールに提出された論文から、優れた論文を学年ごとに1つ選んで執筆者に与える。
- 金額: 20万円/人・年(毎年選考・若干名)
- 政治経済学部事務所奨学金担当まで

困ったときには

- 学習や人間関係など大学生活にうまく適応できないと感じたら、遠慮することなく、また一人で悩まず、クラス担任（基礎演習の担当教員）や事務所に相談してください。
- 試験の評価に関するお問い合わせ
 - 教員個人に直接問い合わせない。
 - 確固たる理由がある場合にかぎり、問い合わせ期間内に事務所に問い合わせること。
 - 例：受験したにもかかわらず「不受験」となっていた。